

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年 3月 27日（CSいずも 斐川事業所） 8人配布 8人回収

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	0	・介助することが難しい職員が居ても周りの職員と助け合えている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	0	・玄関に段差があり車椅子が乗り上げにくい→2人介助で持ち上げている（段差解消を検討中） ・玄関外はスロープの設置をしている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1	0	・ミーティングで常に共有している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	・お便りを通じて昨年度の保護者様の意向が伝わっていると思う ・アンケートを取っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	・色々な研修の企画をしている ・資質向上が出来るよう所内だけではなく他事業所等での研修も意欲的に皆が参加している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	・ミーティングで情報共有しデイサービス計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	・その都度、ミーティングで行っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	・色々な活動が出来るよう話し合いが出来ている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1	0	・長期休暇は行事予定を作り、児童さん皆が参加出来る事を予定に組んでいる ・他事業所の活動を聴くと、交通機関などを使って外出する機会を設けているので、そのような機会が持てたら良い思考をひねって新しい思考で行事を皆で考えていきたい
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	・毎日のミーティングで気になること、昨日の様子などしっかり話し合い情報共有している ・ミーティングで毎日、共有し支援内容や役割について確認している ・打ち合わせなど出来ていると思うので、このままこの状態を続けていきたい
	⑯	支援終了後には、職員間でその日行われた支援の振り返りを必ず行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	0	・夕方やミーティングで振り返りをしている ・支援終了後には、なかなか振り返りは出来ないが、学校からの申し送りなどは口頭で他職員に伝えている ・送迎後、デイに戻った職員と過ごしの振り返りをする事もあるが、時間上難しいためミーティング記録に残し翌日共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0	・記録を取るやり方もより良くなるよう話し合い変えている ・記録の記入を職員全員で行っている ・未記入の所などは職員間で聞き取りながら記入をしている ・夕方やミーティングで記録を取っている

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	3	0	・ガイドラインを時々読み返す必要があると思った基本活動とは何か分からなかった→勉強会を行っていく。個別支援計画に沿ってひとり1人に合った支援を行っていく
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所の支援会議にその子どもの状況を把握している者が出席しているか	7	1	0	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	6	2	0	・自身の中で児の主治医が曖昧である→個別のファイルを確認する。受け入れ時には、その日のミーティングで緊急時の対応など再確認する
	㉓	修学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	1	・事業所の見学などを行い、スムーズに移行できるよう連絡体制を取っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所等から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	1	・障害福祉サービスが地域にどれだけあり、どのような事業所かという研修などを行うと良い→勉強会を行う ・今現在、該当者はいない→今後、必要な時期には情報提供を行う
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	1	
	㉖	放課後児童クラブとの交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	3	5	・特に機会は設けていないが、お出掛け先での会話・挨拶・遊びなどがある
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	3	・児発管が参加している。→参加後はミーティングで共有している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	0	・連絡帳や申し送りなどで、利用時の過ごし様子など保護者様と情報共有している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	4	・ペアレント・トレーニングなどの支援の方法を研修などで学んでみたい
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2	0	
	㉜	親子活動や茶話会等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5	3	茶話会・パステルアート等を通し、保護者様同士の交流が持てる機会を作れたら良い→今後、検討

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	・報告・連絡・相談など適宜行い、対応の際、管理者と共に報告連絡を行い謝罪をさせて頂いている。
	③④	定期的におたよりを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	・毎月お便りを配布し情報の提供をしている。写真なども交えながらデイの過ごしをお知らせしている
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	3	・ご近所にお便りを配布している ・斐川事業所で、現在、地域の方との行事はない ・地域住民の方と繋がる方法を検討していく
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	・お便りに載せている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・避難訓練(地震・火災)をなるべく皆が参加できるよう日程調整をしている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	・年に1度は研修を行っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	0	・個別支援計画に記載。その都度、説明をしながら了解を得ている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	2	・アレルギーのある児童さんはミーティングで周知している ・小麦アレルギーの児童さんへ小麦粉粘土、クッキングなどの配慮をしている ・医師の指示所はないが保護者様からの連絡で周知している
	④⑬	ヒヤリハット、報告書を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・その都度、事業所内での報告をミーティングで共有している。